校友会イベント 紅葉の長瀬・和銅採掘跡他散策

日程	11月24日(火)	《小雨天決行》
活動場所	秩父和銅黒谷～長瀬	
集合場所・時間	秩父鉄道秩父黒谷駅 10時30分(時間厳守)	
費用概算	交通費・入館料 ¥3,000(概算)	
行程概要	(東上線利用)	
	川越 8:46～ 小川町 9:25 ～ 寄居 9:43 (乗換)	
	寄居 9:49(影森行) ～ 和銅黒谷 10:17 (秩父鉄道)	
	(西武鉄道利用)	
	東飯能 8:55 ～ 西武秩父 9:41 (乗換)	
	御花畑 10:18 ～ 和銅黒谷 10:27 (秩父鉄道)	
	(合流後)	
	和銅黒谷駅 ～ 和銅採掘跡 ～ 聖神社 ～ 和銅黒谷駅 (徒歩20分) (徒歩15分) (徒歩10分)	
	和銅黒谷駅 12:01 ～ 上長瀬 12:10 (秩父鉄道)	
	上長瀬駅 ～ 自然史博物館 ～ 月の石もみじ公園 ～ (徒歩5分) (徒歩5分) (徒歩5分)	
	宮沢賢治の碑 ～ 虎岩(昼食) ～ 長瀬駅 ～ (徒歩5分) (徒歩15分)	
	宝登山神社 ～ 山麓駅 ～ 山頂駅 ～ 山麓駅 ～ (徒歩15分) (徒歩10分) (ロープウェイ上下各10分) (徒歩15分)	
	長瀬駅 解散: 15:30 予定	

- 備考
- ・昼食は各自持参し、長瀬岩畳にて摂ります。
 - ・和銅黒谷駅から採掘跡へ向かう途中にコンビニがあります。
 - ・トイレは駅で済ませて下さい。
 - ・秩父鉄道はスイカ・パスモ不可、東上線からは切符購入が便利。
 - ・また、体調を考え、昼食後の長瀬駅で離脱されてもOKです。

● 和同開珎

以前は、わどう“かいほう”が一般的であったが、最近では“かいちん”が正解とされている。奈良時代直前、現在の秩父市黒谷から純度の高い自然銅(和銅)が産出した。それを記念して和銅元年(708)に発行された、日本最初の流通貨幣。

● 聖神社

和銅献上の際、近くの「祝山」に鉱山の神様「金山彦命」が祀られ、和銅元年2月に現在の場所に移し創建された。現存の社殿は江戸時代中期の宝永6～7年(1709～10)のもので、元明天皇から下賜されたとされる和銅石と銅製の雌雄一對の蜈蚣(むかで)がご神宝として納められている。(お)足がたくさんあるムカデはお金に困らないと言われ、金運・開運のご利益があるとされている。

● 宝登山神社

社伝によると西暦110年、景行天皇の皇子日本武尊が東征の帰途に、山容の美しさに惹かれ山頂を目指したが、途中山火事に遭い危ういところ神犬に助けられ、山頂に神霊を祀ったのが創建の始めで、火災・盗難よけの守護神とされている。現在の社殿は江戸末期から明治の初期に再建されたもので、荘厳な彫刻は武州熊谷の飯田岩次郎によるもの。